

事業者各位

公益社団法人全日本トラック協会
交通・環境部

令和2年度 定期健康診断の有効活用と睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策セミナー ～ドライバーのSOS信号を見つけて健康経営を目指す～

定期健康診断は、受診するだけでなく、健診結果を見過ごさずフォローアップすることが重要です。

全ト協では、定期健康診断の結果から得られたドライバーの健康状態の情報を「輸送の安全」に活用できるよう「運輸ヘルスケアナビシステム[®]」を構築し、健診後の教育や健康支援に事業者が役立てられるよう支援を行っています。

本セミナーのテーマ1では、健康起因事故の予防対策の解説とともに、上記「運輸ヘルスケアナビシステム[®]」の効果的な活用について説明します。

テーマ2では、新型コロナウイルス等の「感染症予防」に焦点をあてつつ、昨今注目されている健康経営優良法人認定制度についての解説を行います。

テーマ3では、トラック運送業界にとって不可欠な安全対策としてGマークでも位置付けられ、益々その重要性が高まってきているSAS検査について、国交省のSASマニュアルの作成を担当した筆者が自ら講演します。ぜひご参加ください。

※ このセミナーはGマーク取得申請の加点対象となります。
※ 諸事情により日付、会場等が変更となる場合があります。ご了承ください。

参加費 無料

プログラム ※プログラムは調整される場合があります。

13:30～13:35	開会の挨拶
13:35～14:35 (60分)	<p>≪ テーマ1 ≫ 「運輸ヘルスケアナビシステム[®]」を活用した定期健康診断のフォローアップについて 講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）保健師 黒田 悦子</p> <p>～主な内容～ 「運輸ヘルスケアナビシステム[®]」の概要 / 必要性 / 健康経営との兼ね合い / 実績 / 効果 ドライバーの生活習慣の実態 / 社内で行う健康づくり / 活用方法と事例紹介</p>
14:35～14:55 (20分)	<p>≪ テーマ2 ≫ 「健康経営」について 講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）副理事長 作本 貞子 国土交通省健康起因事故対策協議会委員 （「安全と健康を推進する協議会（両輪会）」代表）</p> <p>～主な内容～ 健康経営優良法人認定制度の目的 / インセンティブ / 認証条件等 * 新型コロナウイルスを踏まえた事業者における「感染症対策」についても解説します。</p>
14:55～15:05	≪ 休憩 10分 ≫
15:05～15:50 (45分)	<p>≪ テーマ3 ≫ トラック運送事業者におけるSAS対策のスタートから運用まで 講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）副理事長 作本 貞子</p> <p>～主な内容～ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは / SASスクリーニング検査について SAS検査後のフォローアップについて / 活用方法と事例紹介</p>
15:50～16:00	質疑応答
16:00	閉会

お申込・問合せ：（公社）全日本トラック協会 運輸ヘルスケアナビシステム[®] 受託機関・SAS対策事業指定機関



NPO 法人 **ヘルスケアネットワーク（OCHIS）**

【東京オフィス】
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング4階
TEL：03-3295-1271 FAX：03-3295-1274

【大阪オフィス】
〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2-11-2
大阪府トラック総合会館3階
TEL：06-6965-3666 FAX：06-6965-5261

E-MAIL：unyunavi@ochis-net.com URL：http://www.ochis-net.jp/



睡眠時
無呼吸症候群
検査と対策



運輸ヘルスケア
ナビシステム[®]
健診結果の見える化で
健康起因事故防止